

令和6年産

大崎稲作情報 第2号

令和6年6月5日発行

宮城県米づくり推進大崎地方本部

大崎農業改良普及センター

TEL:0229-91-0726 FAX:0229-23-0910

<https://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

今後の管理のポイント

- ✓ 分けつの発生を促進させる適切な水管理を行いましょう
- ✓ 使用時期を見ながら、適期に雑草防除を行いましょう
- ✓ 補植用苗は速やかに処分し、いもち病の発生を抑えましょう

1 気象経過（前5か年間平均値との比較）

- 4月は、気温は全般にかなり高く、日照時間は並でしたが、周期的に増減しました。降水量はやや少なくなりました。
- 5月前半は気温は高く、日照時間は連休中の第1半旬は多くなりましたが、第2半旬は少なくなりました。5月後半は気温は低めで、特に最低気温はより低くなりました。日照時間は第5半旬にかけてかなり多くなりました。
- 3、4月の降水量の合計は155mmで、乾土効果の目安となる100mmをかなり上回ったことから、土壌からの窒素供給量は平年並と見込まれます。

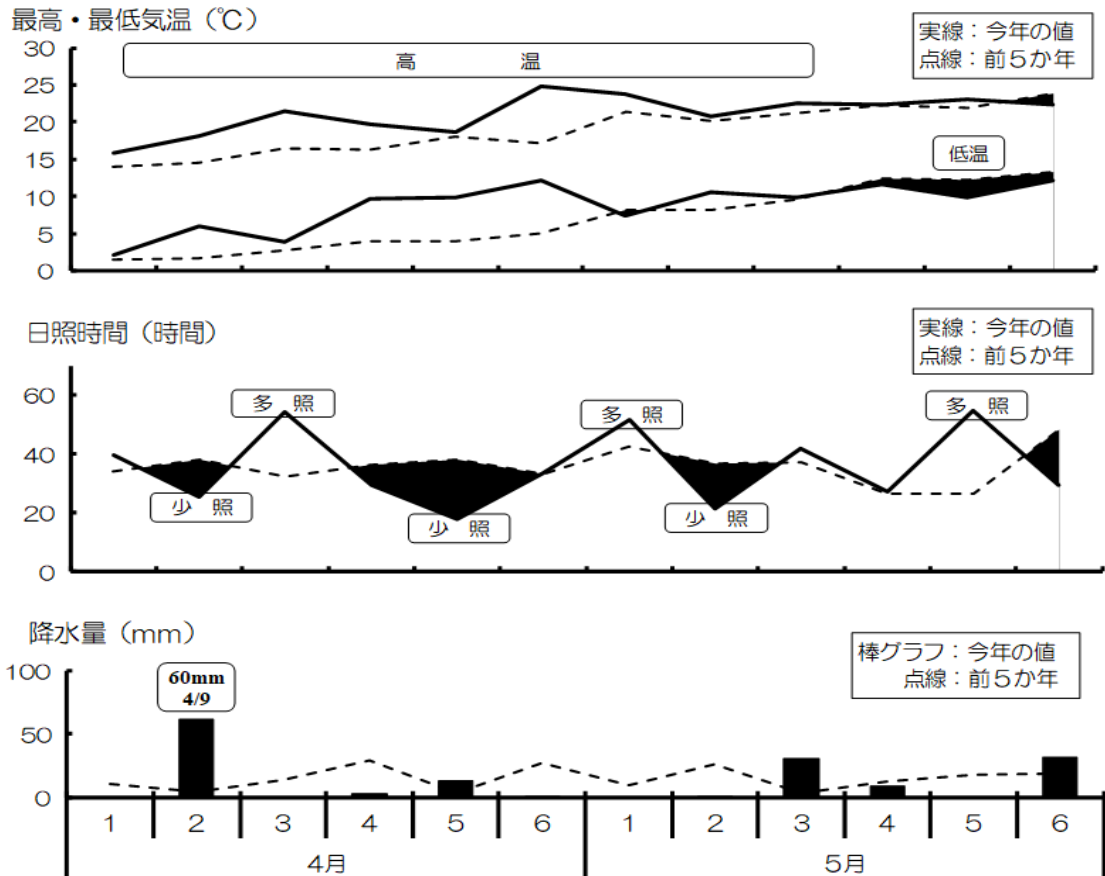


図1 4・5月の気象（古川アメダス）※前5か年平均値との比較

2 播種・田植え状況

- 管内の播種始期は平年より1日早く、盛期は並、終期は1日遅くなりました。高温で推移したため、無加温では早く出芽した一方、4月中旬の最高気温が高かった日に出芽障害も散見されました。育苗期の病害は少ない傾向でした。苗は例年より早く生育が進みました。
- 苗が早く仕上がり、連休が好天に恵まれたため、田植を計画より前倒して実施した事例が多く、管内全体の田植始期は平年より4日早くなりました。田植盛期及び田植終期は平年より1日早くなりました。

表2 管内の播種・田植状況

	播種			田植		
	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期
管内全体	3月29日 1日早い	4月7日 平年並	4月20日 1日遅い	4月28日 4日早い	5月9日 1日早い	5月18日 1日早い
県全体	4月3日 1日遅い	4月11日 平年並	- -	5月3日 平年並	5月12日 1日遅い	5月23日 1日遅い

※「始期」は作付見込み面積の5%、「盛期」は50%、「終期」は95%が進行した時期とし、平年差は前5か年（令和元～5年）との比較

3 生育概況（5月31日現在）

- 草丈はやや短いほ場が多い状況です。田植時の苗の葉数は全体平均で多かったため、葉数はやや多い状態です。田植え時～調査時点までは、ほ場平均値で、葉数で平年より0.2枚（平年差+0.2→+0.5枚）多く増加し、茎数で17%（平年比72→89%）多く増加しました。葉数及び茎数の増加程度は、5月連休中に移植されたほ場でより多い傾向が見られます。
- 湛水直播の苗立数は平年よりやや少ない状況です。乾田直播では目標（100本/m²）以上の苗立数が確保されています。

表3 生育調査結果

品種名	地区名	田植日 播種日	田植時/出芽揃い時			5月31日			備考
			草丈(cm) (平年比)	葉数(枚) (平年差)	苗本数 (本/m) (平年比)	草丈(cm) (平年比)	茎数(本/m) (平年比)	葉数(枚) (平年差)	
※ひとめぼれ	大崎市三本木	5月3日 (-1)	12.8 (100%)	2.9 (+0.5)	71 (92%)	22.1 (89%)	142 (104%)	6.2 (+0.5)	稚苗
※ひとめぼれ	加美町小野田	5月18日 (+1)	20.7 (136%)	3.2 (-0.2)	49 (78%)	18.3 (84%)	61 (89%)	5.2 (+0.4)	密苗
※ササニシキ	大崎市古川	5月6日 (-2)	12.7 (89%)	3.2 (+0.3)	63 (82%)	23.1 (91%)	77 (73%)	5.1 (-0.3)	
※つや姫	色麻町四竈	5月4日 (0)	13.5 (94%)	2.2 (-0.7)	46 (55%)	27.5 (107%)	120 (137%)	6.4 (+0.8)	前4年比・差
※だて正夢	大崎市三本木	5月9日 (-1)	18.0 (120%)	3.9 (+1.0)	49 (55%)	25.6 (89%)	53 (44%)	5.4 (+1.0)	
ひとめぼれ (湛水直播)	加美町米泉	5月4日 (0)	- -	- -	54 (81%)	- -	- -	- -	
ササニシキ (乾田直播)	大崎市古川	4月2日 -	- -	- -	117 -	- -	- -	- -	新規 条間30cm
ひとめぼれ (乾田直播)	大崎市古川	4月19日 -	- -	- -	158 -	- -	- -	- -	新規、大豆後 条間24cm
平均(移植栽培) (「※」のほ場のみ)		5月8日 (-1)	15.5 (108%)	3.1 (+0.2)	56 (72%)	23.3 (92%)	90 (89%)	5.7 (+0.5)	

※田植日の+は遅いことを、-は早いことを示す。

※平年比・差は前5か年（令和元～5年）の平均値との比較。「つや姫」は前4か年（令和2～5年）の平均値との比較。

4 今後の管理

1) 水管理 活着期～分けつ期は2～3cmの浅水管理

水管理は稲の生育を調整し、その後の収量・品質に影響する重要な管理です。天候や生育状況に応じて、適切な水管理を行きましょう。

- ✓ 2～3cmの浅水管理にすることで水温を上昇させ、分けつを促しましょう。
 ※ 低温が予想される時は5～6cm程度の深水とします。
- ✓ 根の活力維持のため、間断かん水と中干しを行きましょう。中干しは目標茎数に達したら、早めに行いましょう。

※ 目標茎数の目安

ひとめぼれ 410本～460本/m²

ササニシキ 480本～510本/m²

だて正夢 350本～400本/m²

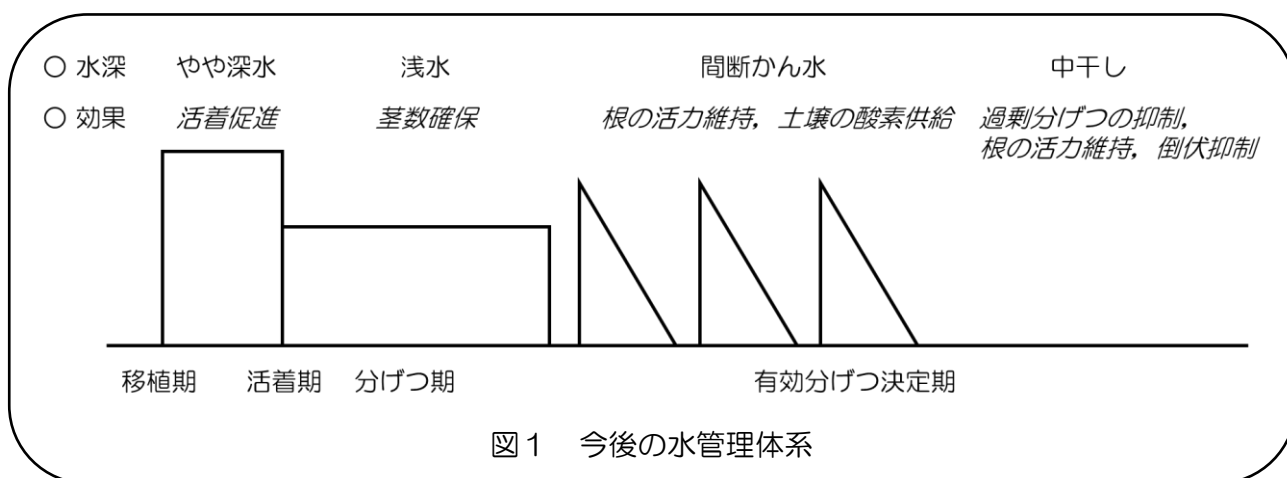


図1 今後の水管理体系

2) 雑草防除 散布適期を見極め除草剤散布

雑草は稲の養分を奪うだけでなく、カメムシ類等の害虫を呼び寄せる原因となります。

繁殖力が高い雑草種もあるため、適切な雑草防除に努めましょう。

- ✓ 初中期一発剤を散布したほ場で残草が見られる場合は、中期剤・後期剤を散布しましょう。※散布時は雑草の種類・葉齢、稲の葉齢を確認しましょう
- ✓ 使用方法が「湛水散布」の除草剤は、田面が露出した状態だと除草剤効果の低下につながります。除草剤の散布時は畦畔からの漏水がないかを確認し、十分に水を張りましょう。
- ✓ 水田内のノビエやイヌホタルイ等の雑草は、カメムシ類を水田に呼び寄せ、斑点米被害の原因となるので、雑草防除を徹底しましょう。



図2 イヌホタルイとカメムシ発生について

～ ノビエ以外の雑草防除を行う際の注意点～

水田除草剤のラベルは「移植後5日～ノビエ 2.5 葉期」のように使用時期が記載されており、ノビエ以外の雑草種への使用時期は「使用上の注意事項」に記載されている場合があります。ノビエ以外の雑草が見られる場合は「使用上の注意事項」を読み、散布晩限に達する前に散布しましょう。

3) いもち病防除 補植用苗は速やかに処分

- ✓ 補植用苗（残苗）は本田でのいもち病発生の原因になります。補植作業が終了したら速やかに処分しましょう。
- ✓ 残苗でいもち病を確認した場合、周辺の稲で発生していないか確認しましょう。
- ✓ 飼料用米や直播栽培などで箱施用剤を施用していない場合は、水面施用剤を散布しましょう。

◆◆◆◆◆春の農作業安全確認運動実施中（3月1日～6月30日）◆◆◆◆◆

農業機械作業による死亡事故割合が高い状況を踏まえ、①ほ場周辺の危険箇所の確認・改善及び危険回避行動の実践、②シートベルトとヘルメットの着用、③安全フレーム・キャブ付きトラクターの使用を呼びかけを行います。

重点推進テーマ 「学ぼう！正しい安全知識 ～機械作業の安全対策と熱中症の予防策～」

◆◆◆◆◆農薬危害防止運動（6月1日～8月31日）◆◆◆◆◆

6月から8月にかけて、農作物等の病害虫が発生しやすく、農薬を使用する機会が最も多くなる時期です。農薬安全対策の不備や不注意等による事故が発生しやすくなるため、農薬使用による危害防止と環境に配慮した適正な農薬の使用を徹底しましょう。

運動のテーマ 「守ろう 農薬ラベル、確かめよう 周囲の状況」

東北地方 1 か月予報

（6月1日から6月30日までの天候見通し）

令和6年5月30日

仙台管区气象台 発表※抜粋

<特に注意を要する事項>

向こう1か月の気温はほぼ平年並の見込みですが、期間のはじめは、冷涼な空気の影響を受けやすいため低いでしょう。

<予想される向こう1か月の天候>

期間の前半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。平均気温は、高い確率40%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）>

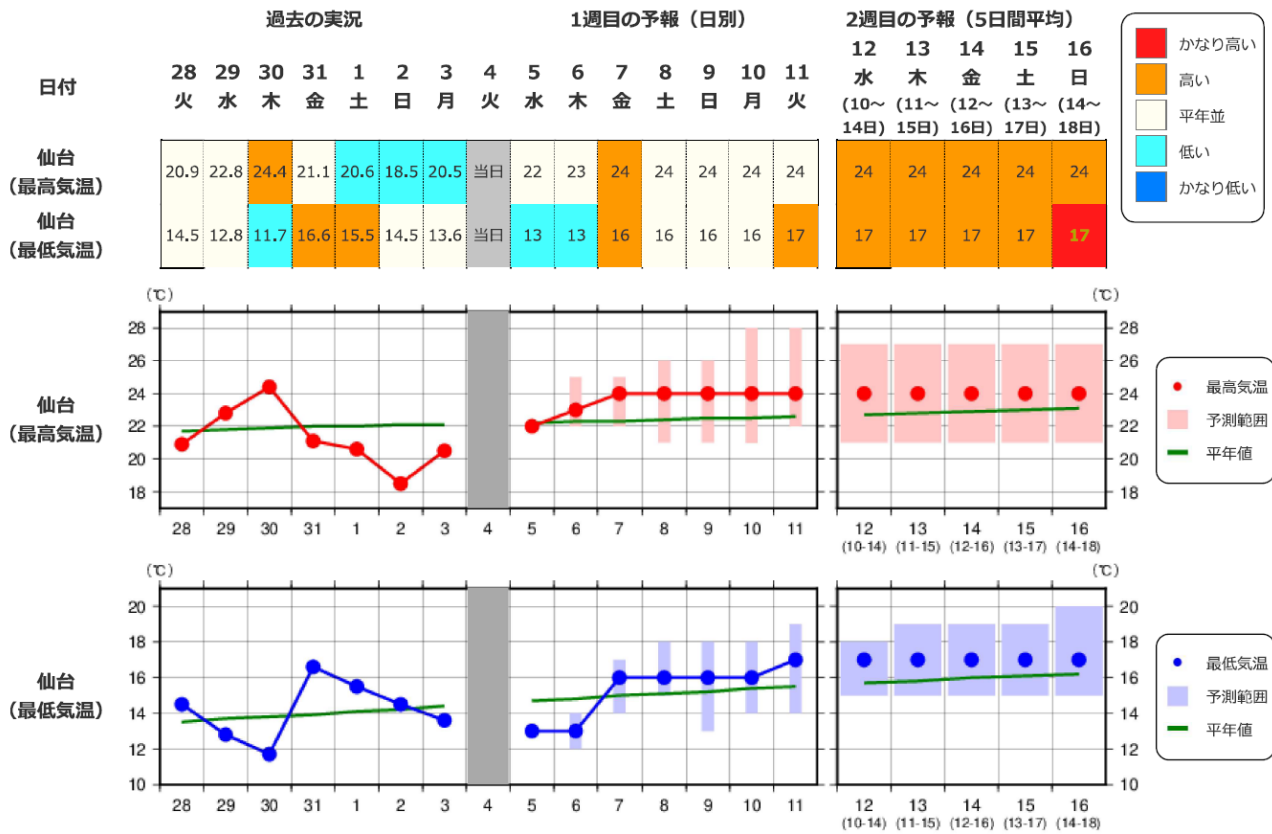
		低い(少ない)	平年並	高い(多い)
【気温】	東北地方（太平洋）	30	30	40
【降水量】	東北地方（太平洋）	40	30	30
【日照時間】	東北地方（太平洋）	30	30	40

<気温経過の各階級の確率（%）>

		低い	平年並	高い
1 週 目	東北地方（太平洋）	50	40	10
2 週 目	東北地方（太平洋）	20	40	40
3～4週目	東北地方（太平洋）	20	40	40

「大崎地域の稲作技術情報」、「大崎地域の大豆作技術情報」、「大崎地域の麦作技術情報」は、当普及センターのホームページでもご覧いただけます。インターネットで「大崎農業改良普及センター」と検索または右のQRコードを読み取ってください。





「大崎地域の稲作技術情報」、「大崎地域の大豆作技術情報」、「大崎地域の麦作技術情報」は、当普及センターのホームページでもご覧いただけます。インターネットで「大崎農業改良普及センター」と検索または右のQRコードを読み取ってください。

